

## 女子ワールドカップ 日本チームの歩み

### 1、第1回大会（2001年11月3～4日、フランス・レバロイス）

日本の新旧世界チャンピオン（51kg級・坂本日登美、56kg級・山本聖子、75kg級・浜口京子）のほか、欧州チャンピオンやアジア・チャンピオンもそろそろハイレベルの大会となった。日本は6戦全勝で初代の団体世界一となった。

個人では、51kg級の坂本日登美、56kg級の山本聖子、62kg級の岩間怜那、75kg級の浜口京子が全勝をマークして優勝した。坂本は全試合フォールまたはテクニカルフォール勝ち。山本が最優秀選手賞を獲得した。

### 2、第2回大会（2002年10月19～20日、エジプト・カイロ）

日本からは前年の世界チャンピオンの山本聖子が参加。中国からも現役世界チャンピオン（メン・リリ）が出演し、欧州チャンピオン、アジア・チャンピオンもそろそろ大会となった。日本は前年に続いて6戦全勝で優勝した。

個人では、48kg級の清水美里、56kg級の山本聖子、59kg級の岩間怜那、63kg級の伊調馨、72kg級の浜口京子の5選手が優勝した。

### 3、第3回大会（2003年10月11～12日、東京・代々木第二体育館）

日本は、9月の世界選手権（ニューヨーク）で優勝した51kg級の伊調千春、55kg級の吉田沙保里、59kg級の山本聖子、63kg級の伊調馨、72kg級の浜口京子の5人の世界チャンピオンに加え、世界チャンピオン経験者の48kg級の山本美憂を加え、最強メンバーで臨んだが、最終の米国戦で敗れ、初めて2位となった。

個人では、55kg級の吉田沙保里と63kg級の伊調馨の2選手が優勝した。

### 4、第4回大会（2004年10月8～9日、東京・駒沢体育館）

アテネ五輪の疲れもとれやらぬ時期だったが、日本は4人のメダリスト（48kg級・伊調千春、55kg級・吉田沙保里、63kg級・伊調馨、72kg級・浜口京子）が参加。ほかに元世界チャンピオンの51kg級・坂本日登美と59kg級の山本聖子も出場し、五輪を機に世代交代してきた他国を圧倒し、世界一を奪還した。

個人では坂本日登美、吉田沙保里、伊調馨、浜口京子の4選手が優勝した。

### 5、第5回大会（2005年5月20～21日、フランス・クレルモンフェラン）

外国での大会ということで控え選手を使わず、各階級1選手のみでの出場。それでも、北京五輪へ向けての体制の整わない他国を圧勝し、2年連続2度目の優勝を遂げた。

個人では48kg級の坂本真喜子、51kg級の伊調千春、55kg級の吉田沙保里、59kg級の正田絢子、63kg級の伊調馨、72kg級の浜口京子の6選手が優勝した。

# 2001年 第1回女子ワールドカップ

(11月2～3日、フランス・レバロイス)

## 【団体戦成績】

	日 本	中 国	ロシア	米 国	カナダ	フランス	チュニジア	勝敗	順位
日 本		3 - 3	4 - 2	5 - 1	4 - 2	5 - 1	5 - 1	6 勝	1
中 国	3 - 3		4 - 2	5 - 1	6 - 0	5 - 1	5 - 1	5 勝1 敗	2
ロシア	2 - 4	2 - 4		4 - 2	6 - 0	5 - 1	6 - 0	4 勝2 敗	3
米 国	1 - 5	1 - 5	2 - 4		4 - 2	4 - 2	6 - 0	3 勝3 敗	4
カナダ	2 - 4	0 - 6	0 - 6	2 - 4		5 - 1	5 - 1	2 勝4 敗	5
フランス	1 - 5	1 - 5	1 - 5	2 - 4	1 - 5		5 - 1	1 勝5 敗	6
チュニジア	1 - 5	1 - 5	0 - 6	0 - 6	1 - 5	1 - 5		6 敗	7

【監督】鈴木光(ジャパンビバレッジ)、【コーチ】金浜良(ジャパンビバレッジ)

## 【個人成績】

階級	選 手	フランス戦	中国戦	チュニジア戦	カナダ戦	米 国 戦	ロシア戦	順位
46kg	清水美里 (ジャパン ビバレッジ)	F2:57 Touchi, Farah	判 定 Cui, Ying	F4:51 Louati, Fadhila	F1:53 Mair, Tania	F4:06 Chun, Clarissa	判 定 Karamtshakova, Inga Alekseevna	2 位
51kg	坂本日登美 (中京女大)	F2:11 Mary, Lauriane	F5:59 Gao, Yanzhi	F0:42 Bejaoui, Nour El Houda	F2:15 Pearson, Teresa	F2:59 Miranda, Patricia	F1:30 Tolstenko, Elena	優 勝
56kg	山本聖子 (日 大)	F5:35 Seve, Sandrine	判 定 Sun, Dongmei	F4:32 Ferchichi, Salma	F3:21 Ryz, Jennifer	F5:27 Birge, Carrie	判 定 Gratcheva, Svetlana	優 勝
62kg	岩間怜那 (中京女大)	F2:44 Vaissie, Angelique	判 定 Meng, Lili	不戦勝 - - -	判 定 Hedican, Tara Rose	F5:08 Lamb-Wolfe, Lauren	判 定 Nazarova, Daria	優 勝
68kg	菅原美々 (国士大)	不戦敗 Golliot - Legrand, Lise	不戦敗 Yang, Yanli	不戦敗 Ben Sassi, Soumaya	不戦敗 Samler, Shannon	不戦敗 Downing, Cathrine	不戦敗 Shamova, Anna	9 位
75kg	浜口京子 (浜口ジム)	F0:46 Gai, Fanny	F1:43 Jiang, Xueyan	F0:34 Riabi, Saida	F0:33 Wilson, Pamela	不戦勝 Macari-Montierth, Melanie	判 定 Martinenko, Svetlana	優 勝

62kg級・岩間は勝ち点の関係で優勝。  
公式記録にフォールとTフォールの区別がないため、ともにFと記入。

# 2002年 第2回女子ワールドカップ

(10月17～18日、エジプト・カイロ)

## 【団体戦成績】

	日本	ロシア	ウクライナ	中国	カナダ	チュニジア	エジプト	勝敗	順位
日本		5 - 2	6 - 1	5 - 2	5 - 2	7 - 0	7 - 0	6 勝	1
ロシア	2 - 5		5 - 2	5 - 2	6 - 1	7 - 0	7 - 0	5 勝 1 敗	2
ウクライナ	1 - 6	2 - 5		4 - 3	5 - 2	5 - 2	6 - 1	4 勝 2 敗	3
中国	2 - 5	2 - 5	3 - 4		5 - 2	5 - 2	7 - 0	3 勝 3 敗	4
カナダ	2 - 5	1 - 6	2 - 5	2 - 5		7 - 0	7 - 0	2 勝 4 敗	5
チュニジア	0 - 7	0 - 7	2 - 5	2 - 5	0 - 7		6 - 1	1 勝 5 敗	6
エジプト	0 - 7	0 - 7	1 - 6	0 - 7	0 - 7	1 - 6		6 敗	7

【団長】鎌田誠(北海道協会)、【副団長】今泉雄策(日本メディアミックス)、【監督】鈴木光(ジャパンビバレッジ)、【コーチ】栄和人(愛知・中京女大附高)、金浜良(ジャパンビバレッジ)

## 【個人成績】

階級	選手	ウクライナ戦	エジプト戦	中国戦	チュニジア戦	ロシア戦	カナダ戦	順位
48kg	清水美里 (ジャパンビバレッジ)	5 - 0 Voitova, Youlia	F14-5 Elneklawy, Rasha Mohamed	6 - 3 Yang, Zuying	F6-0 Alwaty, Fadila	7 - 0 Kaskarakova, Lilia	F4-0 Harris, Julie	優勝
51kg	服部 担子 (中京女大)	5 - 0 Rebar, Innessa	F3-0 Manar, Said Hassan	2 - 7 Cui, Jing	F9-0 Bejaoui, Nour El Houda	0 - 3 Golts, Natalya	0 - 3 Piotrowski, Teresa	4 位
55kg	山本聖子 (日 大)	F5-2 Lazareva, Tatyana	F3-0 Bradran, Somaia	F10-0 Jin, Yue	F10-0 Al Rawafy, Sawsan	F6-0 Karamtshakova, Natalya	F4-0 Verbeek, Tonya	優勝
59kg	岩間怜那 (リブレ)	F11-0 Shalikova, Oxana	TF11-0 Abd El Wahab, Abei	6 - 0 Yan, Cuifen	TF11-0 Albagawy, Saiza	5 - 2 Kartakhova, Alena	F7-0 Hennick, Helen	優勝
63kg	伊調 馨 (中京女大)	TF10-0 Basulina, Olga	F4-0 Elashram, Sara	6 - 3 Meng, Lili	F5-0 Ben Sassi, Soumaya	4 - 3 Volossova, Lubov Michailovna	10 - 3 Yanik, Viola	優勝
67kg	斉藤 紀江 (ジャパンビバレッジ)	F0-3 Burmistrova, Katerina	6 - 0 Elberhamy, Yousria Magdy	0 - 4 Zhang, Yanling	F7-0 Ghanmi, Kaouthmen	F0-3 Nazarova, Daria	4 - 0 Dolan, Megan	5 位
72kg	浜口京子 (浜口ジム)	不戦勝 Komarnicka, Tatyana	F8-0 Maher, Sara Ahmed	F4-0 Jiang, Xueyan	F3-0 Riabi, Saida	3 - 1 Martinenko, Svetlana	1 - 4 Akuffo, Ohenawa	優勝

72kg級・浜口は勝ち点の関係で優勝。

# 2003年 第3回女子ワールドカップ

(10月10～11日、東京・代々木第二体育館)

## 【団体戦成績】

	米 国	日 本	カナダ	ロシア	中 国	ドイツ	ギリシャ	勝敗	総勝点	順位
米 国		4 - 3	5 - 2	5 - 2	4 - 3	7 - 0	7 - 0	6 勝		1
日 本	3 - 4		6 - 1	7 - 0	6 - 1	7 - 0	7 - 0	5勝1敗		2
カナダ	2 - 5	1 - 6		4 - 3	6 - 1	6 - 1	7 - 0	3勝2敗1分	95点	3
ロシア	2 - 5	0 - 7	3 - 4		4 - 3	5 - 2	7 - 0	3勝2敗1分	85点	4
中 国	3 - 4	1 - 6	1 - 6	3 - 4		7 - 0	7 - 0	2勝4敗		5
ドイツ	0 - 7	0 - 7	1 - 6	2 - 5	0 - 7		7 - 0	1勝5敗		6
ギリシャ	0 - 7	0 - 7	0 - 7	0 - 7	0 - 7	0 - 7		6 敗		7

ロシア-カナダは4 - 3ながら勝ち点の関係で引き分け

【団長】浜口平吾(浜口ジム)、【監督】鈴木光(ジャパンビバレッジ)、【コーチ】栄和人(愛知・中京女大附高)、木名瀬重夫(日本協会専任コーチ)、金浜良(ジャパンビバレッジ)

## 【個人成績】

階級	選 手	カナダ戦	ドイツ戦	中国戦	ロシア戦	ギリシャ戦	米国戦	順位
48kg	坂本真喜子 (愛知・中京女大付高)		F1:21=4-0 Dobner, Sigrun	4 - 5 Yang, Zuying	7 - 0 Kaskarakova, Lilia		3 - 4 Miranda, Patricia	5 位
	山本 美憂 (PUREBRED)	9 - 0 Huynh, Carol				不戦勝 - - -		6 位
51kg	伊調 千春 (中京女大)	7 - 0 Belisle, Lyndsay		F0:35=3-1 Ren, Xuecheng	F2:22=4-0 Ilyina, Natalya		2 - 4 Wong, Jennifer S.	4 位
	服部 担子 (中京女大)		F1:57=2-0 Bechtel, Jessica			F0:45=6-0 Athanasiadou, Zohra		6 位
55kg	吉田沙保里 (中京女大)	F1:03=3-0 Verbeek, Tonya	TF2:15=10-0 Lotz, Sabrina	F1:24=8-0 Gao, Yanzhi	6 - 1 Golts, Natalya	F0:24=4-0 Skoulida, Christina	F5:59=9-2 George-Wilson, Tina	優勝
59kg	山本 聖子 (ジャパンビバレッジ)	TF4:26=11-0 Ryz, Jennifer		F5:15=11-0 Zhou, Zhengyan	6 - 0 Gratcheva, Svetlana		3 - 2 Roberts, Sally	2 位
	岩間 怜那 (リブレ)		5-4=6:49 Stueber, Stefanie			F0:29=2-0 Christodoulaki, Agapi		6 位
63kg	伊調 馨 (中京女大)	7 - 0 Yanik, Viola	F3:44=8-2 Gross, Stephanie Mary	F1:21=3-0 Su, Huihua	F2:00=3-1 Polovneva, Anna		5 - 0 McMann, Sara	優勝
	正田 絢子 (東洋大)					不戦勝 - - -		8 位
67kg	斉藤 紀江 (ジャパンビバレッジ)	7 - 0 Dugrenier, Martine	3 - 0 Mueller, Maria	4 - 1 Wang, Cailei	2-2=9:00 Martinenko, Svetlana		F5:44=1-12 Marano, Kristie	3 位
	坂本 襟 (リブレ)					F0:37=3-0 Dadouti, Irini		8 位
72kg	浜口 京子 (ジャパンビバレッジ)	5 - 6 Nordhagen-Vierling, Christine	4 - 0 Schaetzle, Anita	3 - 0 Ma, Bailing	F2:40=6-4 Shamova, Anna	F0:20=3-0 Kourtelesi, Alexia	3 - 5 Montgomery, Toccaro	3 位

# 2004年 第4回女子ワールドカップ

(10月8～9日、東京・駒沢体育館)

## 【団体戦成績】 = 勝ち点で表記

	日本	カナダ	中国	ロシア	米国	インド	勝敗	順位
日本		24 - 4	23 - 4	24 - 4	19 - 9	28 - 1	10点	1
カナダ	4 - 24		15 - 12	17 - 7	19 - 9	25 - 2	8点	2
中国	4 - 23	12 - 15		15 - 12	15 - 13	26 - 2	6点	3
ロシア	4 - 24	7 - 17	12 - 15		14 - 12	23 - 5	4点	4
米国	9 - 19	9 - 19	13 - 15	12 - 14		23 - 6	2点	5
インド	1 - 28	2 - 25	2 - 26	5 - 23	6 - 23		0点	6

合計は「勝利2点、引き分け1点、敗北0点。」

【監督】鈴木光(ジャパンビバレッジ)、【コーチ】柴和人(愛知・中京女大附高)、木名瀬重夫(日本協会専任コーチ)、金浜良(ジャパンビバレッジ)

## 【個人成績】

階級	選手	カナダ戦	米国戦	インド戦	ロシア戦	中国戦	順位
48kg	伊調 千春 (中京女大)	TF6:00=10-0 Hyuhn, Carold		F0:53=10-0 Khan, Shumel		3-2=8:00 Deng, Weichan	2位
	坂本 真喜子 (中京女大)		F0:46=4-0 Chun, Clarissa		F1:12=6-0 Trusova, Anna		5位
51kg	坂本 日登美 (和光ク)		7 - 1 Murata, Stephanie	F0:42=3-0 Neha, Rathi	F1:44=7-0 Savelova, Ekaterina	F0:35=4-0 Tan, Dongmei	優勝
	服部 担子 (中京女大)	4 - 2 Sharp, Erica Jo					6位
55kg	吉田 沙保里 (中京女大)	TF2:58=10-0 McDougall, Laura	12 - 5 O'Donnell, Tela	F0:38=7-0 Sunita, Sharmaa	TF1:48=13-1 Karamtshakova, Natalya	F4:55=12-3 Sun, Dongmei	優勝
	松川 知華子 (日 大)						--
59kg	山本 聖子 (ジャパン ビバレッジ)	TF4:41=10-0 Richardson, Emily	6 - 7 Roberts, Sally			F4:37=3-1 Su, Lihui	3位
	岩間 怜那 (リブレ)			TF5:21=11-0 Tomar, Alka	F4:21=8-1 Perepelkina, Evgenia		4位
63kg	伊調 馨 (中京女大)	TF5:35=11-0 Hennick, Helen	F1:21=4-0 Berube, Alaina		F2:26=8-0 Polovneva, Anna	F3:52=9-0 Jia, Yafeng	優勝
	中西 はつみ (中京女大 大学院)			F0:41=4-0 Geetika, Jakhar			6位
67kg	斉藤 紀江 (ジャパン ビバレッジ)		F1:18=0-4 Downing, Cathrine				6位
	坂本 襟 (リブレ)	3 - 4 Nordhagen-Vierling, Christine		F0:40=3-0 Manju, Sekhawat	0 - 5 Perepelkina, Elena	1 - 7 Jing, Rui Xue	5位
72kg	浜口 京子 (ジャパン ビバレッジ)	F2:21=4-3 Akuffo, Ohenawa	不戦勝 - - -		途中棄権4:41=6-0 Starodubseva, Alena	3 - 0 Ma, Bailing	優勝
	村島 文子 (中京女大)			TF4:06=16-4 Kaliramon, Sorika			6位

# 2005年 第5回女子ワールドカップ

(5月20～21日、フランス・クレルモンフェラン)

【団体戦成績】 = 勝ち点で表記

(A組)

	日本	ロシア	米国	合計	順位
日本		22 - 4	24 - 4	4点(46点)	1
ロシア	4 - 22		16 - 11	2点(20点)	2
米国	4 - 24	11 - 16		0点(15点)	3

(B組)

	ウクライナ	フランス	ベネズエラ	合計	順位
ウクライナ		16 - 13	19 - 19	3点(35点)	1
フランス	13 - 16		22 - 10	2点(35点)	2
ベネズエラ	19 - 19	10 - 22		1点(29点)	3

(ファイナル)

5位決定戦 米国 [19 - 7] ベネズエラ  
 3位決定戦 ロシア [21 - 9] フランス  
 決勝 日本 [22 - 4] ウクライナ

合計は「勝利2点、引き分け1点、敗北0点。」

【監督】栄和人(愛知・中京女大職)、【コーチ】木名瀬重夫(日本協会専任コーチ)、金浜良(ジャパンビバレッジ)、藤川健治(自衛隊)

【個人成績】

階級	選手	米国戦	ロシア戦	ウクライナ戦	順位
48kg	坂本真喜子 (和光ク)	F Sara Fulpallen	2 - 0 Liliya Kaskarakova	判定 Oleksandra Kohut	優勝
51kg	伊調千春 (中京女大)	2 - 0 Stephanie Murata	2 - 0 Natalia Smirnova	判定 Olga Levkovska	優勝
55kg	吉田沙保里 (ALSOK 総合警備保障)	F1P Tina George	2 - 0 Natalia Golts	判定 Alena Komarova	優勝
59kg	正田 絢子 (東洋大ク)	2 - 1 Sally Roberts	2 - 0 Victoria Zagaynova	F1P Natalia Synyshin	優勝
63kg	伊調 馨 (中京女大)	2 - 0 Kaci Lyle	F2P Anna Polovneva	F1P Oksana Shalikova	優勝
67kg	坂本 襟 (中京女大ク)	0 - 2 Kristie Marano	2 - 1 Anastasia Dezhneva	判定 Katerina Burmistrova	5位
72kg	浜口京子 (ジャパン ビバレッジ)	F1P Iris Smith	2 - 0 Elene Perepelkina	判定 Svitlana Sayenko	優勝